

アカウントとは？

アカウントは「自分専用の会員証」のようなものです。

- 図書館に行くと「利用者カード」が必要ですよね。
- 温泉や病院に行くと「会員カード」や「診察券」が必要です。
- それと同じで、インターネットの世界で「自分を証明するカード」がアカウントです。

つまり、

「私は誰なのか」

「何が利用できるのか」

を示す“本人確認のしるし”です。

Googleアカウントの便利さ

インターネット上には、Google、LINE、Amazonをはじめとする多くのサービスがあります。これらのサービスを利用するためには、まず「アカウント」と呼ばれる利用者ごとの登録が必要になるのが一般的です。アカウントを作成することで、本人専用の設定や履歴が保存され、安心してサービスを使えるようになります。

特にGoogleのアカウントは、非常に便利で効果的なものといえます。ひとつのアカウントを作成するだけで、Gmail(メール)、YouTube(動画)、Googleフォト(写真保存)、Googleマップ(地図や経路検索)など、日常生活や仕事に役立つ多彩なサービスをまとめて利用できるのです。つまり、Googleアカウントを持つことは、いわば「インターネットの便利ツール箱」を手に入れるようなものだといえます。

1. **Gmail**: 手紙の代わりに、無料でメールを送受信できます。家族や友だちと連絡を取ったり、病院の予約確認メールを受け取ったりするのに役立ちます。
2. **YouTube**: テレビの代わりに、料理のレシピ動画や昔の音楽、趣味の動画を好きなときに見られます。Googleアカウントがあれば、好きな動画を「保存」して後で見することもできます。
3. **Googleフォト**: 孫の写真や旅行の写真をスマホやパソコンで安全に保存でき、家族と簡単に共有できます。アルバムのように整理もできます。
4. **Googleマップ**: 地図アプリで、近くのスーパーや病院への道順を調べたり、バスや電車の時間を確認できます。まるで「道案内の専門家」がいつもそばにいるようなものです。